

グレイス ケアマネだより 第12号

梅雨入りしましたね、と始めるつもりでいたのに、梅雨明けしてしまいました。そしてこの暑さ、皆様ご体調はいかがでしょう。

皆様は介護福祉士という資格、ご存知かと思います。介護福祉士は医師や看護師と同じ国家資格で違うのは医師や看護師は資格がないとその職に就くことが出来ませんが、介護職はそうではない、という事です。

介護福祉士の資格取得にはいくつかの方法があります。代表的な2つは

①厚生労働省指定の養成校で定められたカリキュラム(学科、実技、実習)を受け、国家試験の受験資格を得る

②介護職員初任者研修、介護職員実務者研修を受講し、実務をしながら国家試験の受験資格を得る。

いずれにしても国家試験に合格しなければなりません。

知識と技術があるかないかはケアの質に大きく影響します。グレイスの介護職は9割が介護福祉士です。

さて、その介護福祉士養成校ですが少子化の煽りを受けて年々減少しています。

老いは生きていれば誰でも直面することです。支え合う社会作りにおいて介護福祉士の果たす役割は大きいと考えています。

グレイスでは毎年介護福祉士養成校の実習を受け入れています。養成校のカリキュラムにおいて実習は非常に重要で貴重な学びの場です。私もかれこれ20年以上前に経験しておりますが、今でも鮮明に覚えています。今年度も実習生の受け入れを予定しております、皆様にはご迷惑をお掛けすることもあるかもしれませんが、ご協力をお願いいたします。

2022年6月28日

グレイス施設ケアマネジャー 蛭間奈恵子

🇯🇵5・6月の様子をお届けします🇯🇵



←5月は演奏会や端午の節句にちなんだ行事がありました。右は利用者様作の壁飾り。

6月はおやつバイキング→ゼリーやケーキ、羊羹やお饅頭など和菓子洋菓子からたこ焼きまで。歩きの方も車椅子の方もカウンターでお好きな物を選んで頂きました。

